

構造寺子屋(構造設計実務者養成講座)**—【木造編】木造軸組工法の許容応力度計算—**

建築CPD情報提供制度 認定プログラム

●趣 旨

木造住宅については、壁量計算だけでは設計の自由度にどうしても制限があり、建築主などからのニーズに十分に答え切れてはいないのではないのでしょうか。そこで必要になるのが木造の許容応力度計算です。

本講座では、必ずしも構造の専門家ではない人でも理解し修得していただくことを目的として、木造軸組工法の許容応力度計算をわかりやすく解説し、演習にも取り組んでいただきます。

愛知県建築技術支援センターでは、今まで構造寺子屋として【RC造編】と【S造編】を毎年交互に開催してきましたが、今回初めて【木造編】を開催することになりました。

愛知県建築技術支援センターは、愛知県内の特定行政庁・指定確認検査機関及び建築関係団体が設立した愛知県建築技術連絡協議会の実働組織として設けられたもので、事務局を(一財)愛知県建築住宅センターに置いています。

●主 催 愛知県建築技術支援センター

●後 援 愛 知 県 (予定)

●CPD制度 12 単 位 (予定)

●日時・場所

開 催 日	定 員	会 場	所 在 地	交通アクセス
平成27年1月29日(木) ～1月30日(金)	30名	(一財)愛知県建築 住宅センター 第2会議室	名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル1F	地下鉄『栄』駅下車 徒歩5分

●時 間 割 ※受付 9:30～

時 間	内 容	講 師
1/29 (木) 10:00 ～ 17:00	①木材および木質材料の強度性能・信頼性工学 ②許容応力度計算の概要 ③荷重と外力の算定 ④水平力に対する許容応力度計算	(名古屋大学大学院生命農学研究科) 佐々木康寿 教授 (名古屋大学大学院生命農学研究科) 山崎真理子 准教授
1/30 (金) 10:00 ～ 17:00	⑤鉛直荷重に対する部材断面の設計 ⑥地域産材の横架材利用(スパン表) ⑦地盤と基礎の計算	(岐阜県立森林文化アカデミー) 小原勝彦 准教授

●使用テキスト 「演習で学ぶ 入門 木造の許容応力度計算 ワークブック」
／(公財)日本住宅・木材技術センター
この書籍は、一般の書店では販売していません。

●受 講 料 ・協議会会員 10,000円(6,200円) ・一般 12,000円(8,200円)

()内は、上記テキストを持参される場合です。
※協議会の構成団体については、裏面に記載してあります。

●申 込 方 法 申込みは、裏面の『参加申込書』①⇒②⇒③⇒④⇒⑤の手順となります。
開催日の7日前(平成27年1月22日)までにFAXにより申込んで下さい。
なお、この用紙および『参加申込書』は、下記ホームページ内からプリントアウトできます。
参加申込書 入手 URL : <http://www.abhc.jp/shien/index.html>

●申 込 ・ 問 合 せ 先 愛知県建築技術支援センター事務局<(一財)愛知県建築住宅センター内>
名古屋市中区栄四丁目3番26号 昭和ビル2F
TEL : (052)746-9111 FAX : (052)264-4068 Mail : aichishien@abhc-mail.jp

送付先 FAX : 052-264-4068

参 加 申 込 書 (兼 通 知 書)

構造寺子屋【木造編】

愛知県建築技術連絡協議会 / 愛知県建築技術支援センター : 建築構造設計技術者育成事業

①申込み 太線枠内に記入しFAXして下さい。

開催日時		会場		所在地		交通アクセス	
平成27年1月29日(木) ～1月30日(金)		昭和ビル1F		名古屋市中区栄4-3-26		地下鉄『栄』駅下車 徒歩5分	
フリガナ	講習会の内容に関連する保有資格		講習会の内容に関連する実務経験年数		年		
申込者氏名 (受講者氏名)			建築CPD情報提供制度				
フリガナ			利用の有無(○で囲む) : 有 / 無				
所属先			利用 (有) の場合は下記を記入				
フリガナ			CPD番号(又は、建築士番号)				
所属先住所			CPD番号: (建築士番号:)				
連絡先	TEL	FAX	2級・木造建築士の場合				
	MAIL		登録都道府県名		(○で囲む) 2級・木造		

●受講料 : 受講者本人、又は受講者の勤務先が所属する団体に○を付けてください。右の欄が受講料となります。

●テキスト: 要 ・ 不要 () 内は、テキストが不要の場合です。

・行政団体	・愛知県 ・名古屋市 ・豊橋市 ・岡崎市 ・一宮市 ・春日井市 ・豊田市			10,000円 (6,200)
・建築関係団体	・(一社)日本建築構造技術者協会中部支部 ・(公社)愛知県建築士事務所協会 ・(公社)日本建築家協会東海支部愛知地域会 ・(一社)日本建築協会東海支部 ・(一社)愛知県建設業協会 ・愛知県鉄構工業協同組合 ・(公社)愛知建築士会 ・(一社)日本建築学会東海支部 ・(一社)愛知県設備設計監理協会 ・(公社)日本建築積算協会東海北陸支部 ・愛知県建築技術研究会			
・指定確認 検査機関	・(一財)愛知県建築住宅センター ・日本ERI(株) ・(株)愛知建築センター ・(株)建築構造センター ・(株)確認サービス ・ビュローベリタスジャパン ・(株)CI東海 ・SGSジャパン(株) ・(株)西日本住宅評価センター ・(株)名古屋建築確認・検査システム ・(株)確認検査愛知			
・上記の何れにも属さない				12,000円 (8,200)

②仮受付 受付番号を記載したこの用紙をFAX送信します。

※支援センター記入欄	仮受付日	平成 年 月 日	受付番号
------------	------	----------	------

③支 払 仮受付日から7日以内に、下記口座に所定の額を振込んで下さい。

- 受講料(上記の表による)は、振込による前納制となります。
- 仮受付日から7日以内に、お振込みができない場合は必ず事前に事務局へ連絡して下さい。
- 複数人の受講料をまとめて支払う場合は事前に事務局へ連絡して下さい。連絡がない場合、受講者の特定ができなくなるため受講票を送れないことがあります。
- 一旦振込まれた受講料は、原則として返金致しません。(満員によりお断りした場合を除く)
- 領収書は金融機関の振込金受領書をもって代えることとします。

振込先口座	三菱東京UFJ銀行 栄町支店 普通預金 口座番号 0035092
口座名義	一般財団法人愛知県建築住宅センター (振込手数料は受講者にて負担して下さい)
振込人欄	『受付番号-受講者氏名』を入力してください。

※ 支援センター
記入欄

受領印

④受 付 振込みを確認の後、受領印を押した
この用紙をFAXにて返送します。

⑤受 講 当日は、受領印があるこの用紙(「受講票」とします。)を持参して下さい。

- 当日の持ち物: ・受領印がある『通知書(受講票)』(この用紙) ・筆記用具、関数電卓等
- 当日欠席された場合、講習会最終日より2週間以内までに、通知書(受講票)を持参の上 支援センターに来所された場合に限りテキストを受け取ることが出来ます。〈場所: 支援センター事務局 (一財)愛知県建築住宅センター内 TEL:052-746-9111〉